

【第2報】新型コロナウイルス クラスタ発生について

4月27日、退院予定の患者様（無症状）1名が退院前のコロナ検査で陽性と判明しました。その後の検査で職員4名の陽性が確認され、患者様1名と職員4名、合計5名が同一病棟内で陽性となり4月30日にクラスタと判断しました【既報】（同日関係機関にも報告致しましたが連休もありクラスタの発表が遅くなっています）。

その後も連日検査を続けておりましたが4月30日に患者様1名、5月1日に看護師1名が陽性と判明し、陽性者は合計7名となりました。その後も検査を続けていますが5月2日以降5月7日までの6日間は新たな陽性確認はありません。今後も連日検査で確認を続けながら感染拡大防止に勤めていきます。当該病棟は保健所の指示により陰性が続けば5月11日まで入棟、転棟の制限を継続し、5月12日より再開可能となる予定です。当該病棟以外の病棟と外来では陽性者発生はなく通常通り診療継続しております。

患者様、御家族の皆様にはご迷惑、ご不便をおかけしまして誠に申し訳ありません。
職員一同 更なる感染管理に留意して診療して参ります。

2022年5月7日
社会医療法人春回会 長崎北病院
院長 佐藤 聡